

安全管理—首から上のけが—

地域クラブ活動では、運動やスポーツ・文化活動を通して**生徒の健全な心身の調和的な発達を図る**という重要な役割と意義があります。しかしながら、特に運動系の活動においては、けがなどのリスクが伴うとともに、様々な要因によって**大きな事故や偶発的な事故につながる可能性**を有しています。

生徒たちが安心して活動に取り組める環境づくりはTEPROの大切な使命の一つです。そのため、今回の地域クラブ活動通信では事故発生時のTEPROの対応や、保護者様に知っておいていただきたいことなどをご紹介いたします。

TOPICS



首から上のけがは必ず医療機関を受診する！

地域クラブ活動中に、頭部・頸部・顔面など「首から上」をけがした場合は、東京都のガイドラインに基づき、症状の軽重にかかわらず医療機関の受診が原則です。首から上のけがは、時間がたつと症状が変化し、重症になる例も報告されています。一見軽く見えても、必ず医療機関を受診いただくようご協力をお願いしています。

◇事故発生時の流れ

首から上のけが以外も、対応フローを記載しております。
 地域クラブ活動ガイドブック（参加生徒保護者様用）の10ページにてご案内しておりますので、連絡アプリ等で併せてご確認ください。

緊急度の確認

返事がない・激しい頭痛など、重症の症状がみられた場合は、**すぐに119番通報で救急車を要請する**。指導者付き添いの元、医療機関へ直行。



#7119へ相談

救急車要請の即断が難しい場合は、**#7119へ相談する**。



連絡

保護者様へ電話連絡

- 事故状況、症状、#7119の結果を正確に伝える
- お迎え依頼、引き渡し場所などのご相談

(付き添い)

(※保護者様と連絡が取れない又はすぐのお迎えが難しい場合) 指導者又はコーディネーターが医療機関の受診も付き添います。

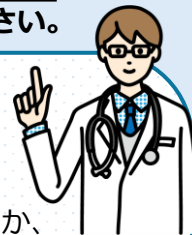
受診

保護者様へ生徒を引き渡し

お迎え後に医療機関受診。診断結果につきましては、事務局へのご連絡をお願いしております。



#7119とは？



救急車を呼んだ方が良いか、今すぐに病院に行った方が良いかなど、現場での即断が難しい場合があります。そうしたとき、**専門家からアドバイスを受けることができる電話相談窓口が#7119（救急安心センター事業）**です。救急車を呼んだ方が良いか、急いで病院を受診した方が良いか、受診できる医療機関はどこか等を案内します。



保険について

地域クラブ活動は「学校管理外」での活動となることから、学校が加入している（独法）日本スポーツ振興センター保険による医療費等の給付対象とはならないため、**TEPROでは（公財）スポーツ安全協会が運営するスポーツ安全保険に加入しています**。

✓ 受診前に保険について、連絡アプリ又は紙でご案内いたしますので、案内資料を窓口にお渡しください。

✓ 病院・薬局の窓口では、通常の窓口支払いと同様となるため、**マイナンバーカード又は資格確認書等と、自治体の医療助成（いわゆる「マル子」・「マル青」の医療証）をお持ちいただきますようお願いいたします。**

昨年度のけがの発生状況について

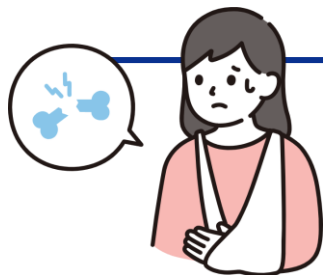
昨年度の主な競技別のけが発生状況は以下の通りです。いずれも**ボール接触や生徒同士の衝突が発生しやすい競技**であることが影響しています。指導者にも情報共有し、再発防止に努めています。

種目	けがの件数	けがのうち、首から上のけがの内容
バスケットボール	20	生徒同士で顔の衝突・転倒してフロアに側頭部強打 等
サッカー	17	生徒同士で顔の衝突・ボールが顔面に当たる 等
バレーボール	14	生徒同士で顔の衝突・ボールが目当たる 等
野球（軟式・硬式）	13	顔・頭にボールが当たる（死球や打球）
テニス	8	顔面・喉にボールが当たる・ラケットが歯に当たる 等
バドミントン	6	シャトルが目当たる 等



夏の活動では、**熱中症で救急搬送されたケースも確認されています。**これからの時期は特に熱中症が起りやすくなりますので、生徒たちの体調に注意しながら安全管理に努めてまいります。

事故後日の対応・確認



受診結果やその後のご様子を連絡用アプリを通じて確認させていただきます。また、病院を受診された場合はスポーツ安全保険のご案内をさせていただきます。保険につきましては、地域クラブ活動ガイドブック（参加生徒保護者様用）の12・13ページにてご案内しております。ご心配なことがありましたらご相談ください。

事故を防ぐためにできること

事故が発生した際の適切な対応はもちろん重要ですが、日頃から事故を予防するための取り組みも同じくらい大切です。地域クラブ活動に参加する前に、次のポイントを意識しながら、安全に活動できる準備を整えていきましょう。活動前に特に気をつけたい2つのポイントをご紹介します。

① 体調管理・コンディションづくり

- 朝食・睡眠をしっかりとる → 集中力低下や転倒リスクを防ぐ
- 体調が悪い日は無理をしない → 無理をすると事故につながりやすい
- こまめな水分補給 → 脱水は判断力低下や転倒の原因に

② ウォーミングアップ・ストレッチ

- 活動前に5～10分の準備運動 → 筋肉を温め、急な動きのけがを予防



編集後記

新年度となり早3か月がたとうとしています。今年度も地域クラブ活動へのご参加、ご協力をありがとうございます。今回は、「安全管理―首から上のけが―」をテーマとしてお届けしました。皆様からの今号のご感想や、今後特集して欲しいテーマ・内容等のご意見をお待ちしております！

回答はコチラから▶▶ <https://logoform.jp/f/wUkc5>

